



京浜港湾事務所

工事名 令和2年度 川崎港臨港道路東扇島水江町線東扇島アプローチ部橋梁下部工事
工期 令和2年8月13日 ～ 令和4年3月22日
施工会社 東洋建設株式会社 横浜支店
工事内容 東扇島地区の既設道路と整備中の橋梁をつなぐ、東扇島アプローチ部橋梁下部工（基礎杭・橋脚・橋台・擁壁）を施工します。本工事では、擁壁と4柱の橋脚（A1R・P1R・SP18・SP19）を担当します。

●本工事の施工記録



着工前
令和2年9月



支障物撤去(松杭)
令和2年12月



仮設工(地盤改良)
令和3年2月

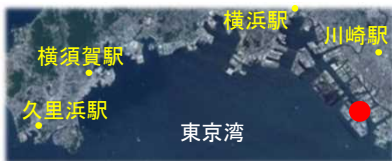
●進捗状況・お知らせ

地中にあった支障物の撤去が完了し、橋脚部の杭打ちのために地盤改良を行いました。
 現在は杭打機の組立が完了し、本格的に杭打ちの施工を進める準備をしています。



川崎港東扇島～水江町地区 臨港道路整備事

▽川崎港 臨港道路 位置図



▽工程表

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
測量・調査・設計(施工検討含む)															
用地取得調整・工作物移設															
関係者調整等(近接施工・上部工施工)															
施工															本工事

▽施工位置図 (完成イメージ)



施工状況

準備工

支障物撤
去工

基礎工

仮設工

掘削

構造物構
築

土工埋戻
し

仮設工－地盤改良

- ・杭の打ち込みには杭打機という大型機械（写真③）を使用します。地盤の強度が弱いと機械が傾いたり、沈んで転倒したりする恐れがあるため、事前に地面を頑丈にしておきます。
- ・地面を頑丈にする（地盤改良）ために、写真①のようにチェーンソーのような攪拌機を付けた機械を使っていきます。
- ・攪拌する時は、セメントスラリーというセメントと水を混ぜた材料で土をかき混ぜ、地盤を改良した後は、地面の強度が上がったことを確認してから杭打ちの施工に移ります。

攪拌機が何度も回転することで地面の強度が上がるよ！



【写真①】地盤改良で使う施工機械



【写真②】地盤改良状況

攪拌機

【写真③】
三点式杭打機



RC橋脚工－既製杭工

- ・杭打ちには中堀工法という騒音・振動があまり発生しない工法で施工します。
- ・現在は、三点式杭打機という施工機械を組立て、本格的に杭打ちの施工を進める準備をしています。杭打ち施工では周辺環境、近隣住民に配慮し、施工を進めていきます。



杭打機械はこんなに大きいの？！